



株式会社セゾン情報システムズ
HULFT 事業部 ヘルプデスク

タイトル

Windows XP Service Pack 2 環境下での利用について ～ 「SIGNAlert」 編 ～

ドキュメント情報

技術文書番号： 1-SIG2-PC001-01
OS： Windows XP Professional SP2
製品名／バージョン： SIGNAlert Manager Ver.2.1～
SIGNAlert Agent for PC Ver.2.1～
最終更新日： 2005/02/04

1 はじめに

Windows XP Service Pack 2（以下 Windows XP SP2）の Windows ファイアウォールには、セキュリティ強化のための大幅な変更が加えられています。また、Service Pack 2 のインストールでは、Windows ファイアウォールが既定で有効に設定されます。

この変更は、SIGAlert の動作に影響を与えますが以下の設定を行うことで、Windows ファイアウォールを有効にしたままで SIGAlert を利用することが可能となります。

なお、Windows XP SP2、Windows ファイアウォールの詳細については、マイクロソフト株式会社様にお問合せください。

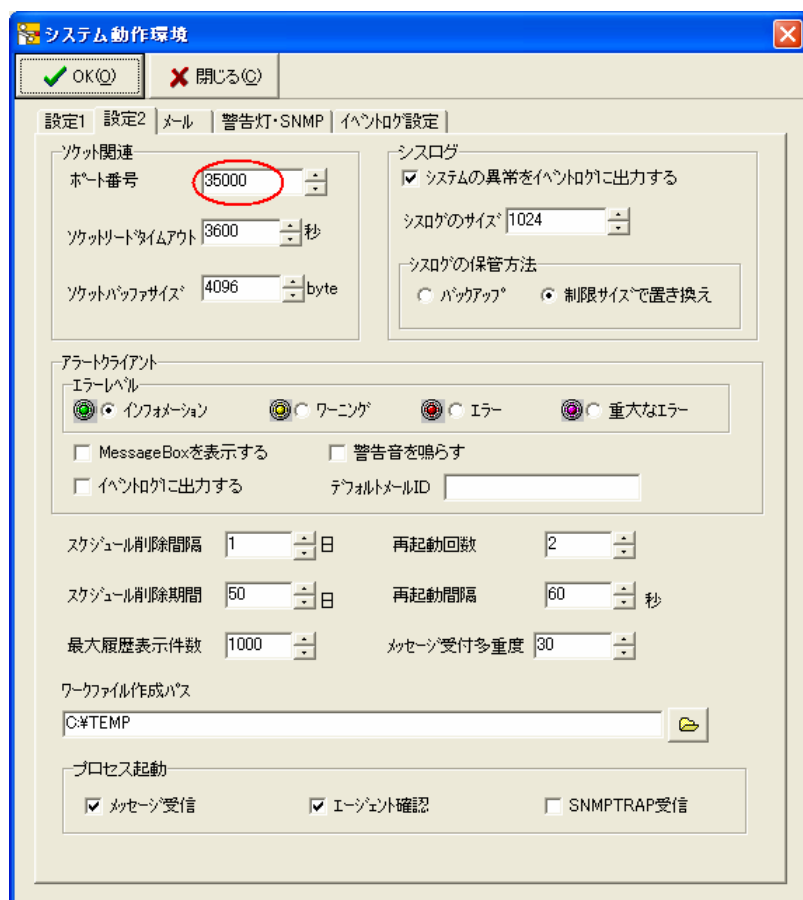
2 SIGAlert Manager の利用方法

Windows XP SP2 環境下で SIGAlert Manager を利用する場合、以下の設定を行ってください。

2.1 ポート番号の確認

SIGAlert 管理画面を起動し、「環境」メニューから「システム動作設定」を選択します。

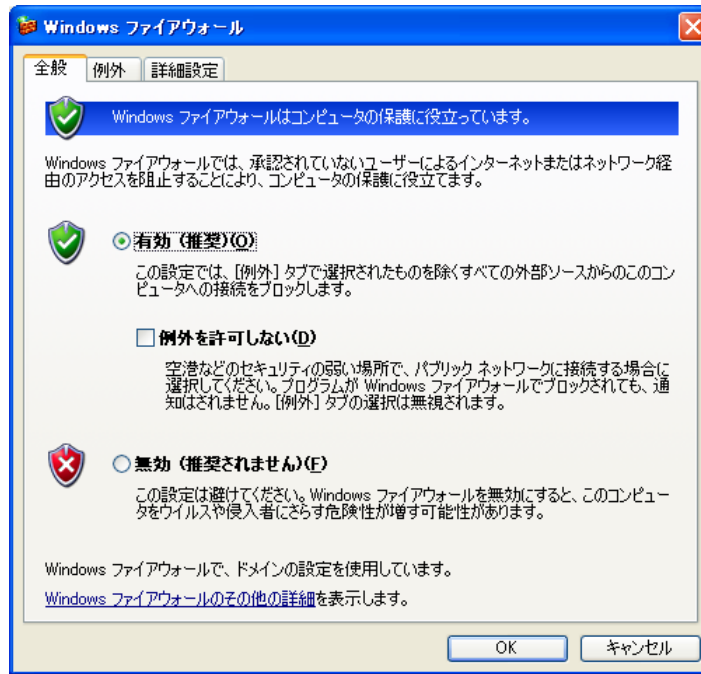
「設定2」タブの「ソケット関連」の「ポート番号」の設定値を控えます。



画面 2-1 システム動作設定画面 「設定2」タブ

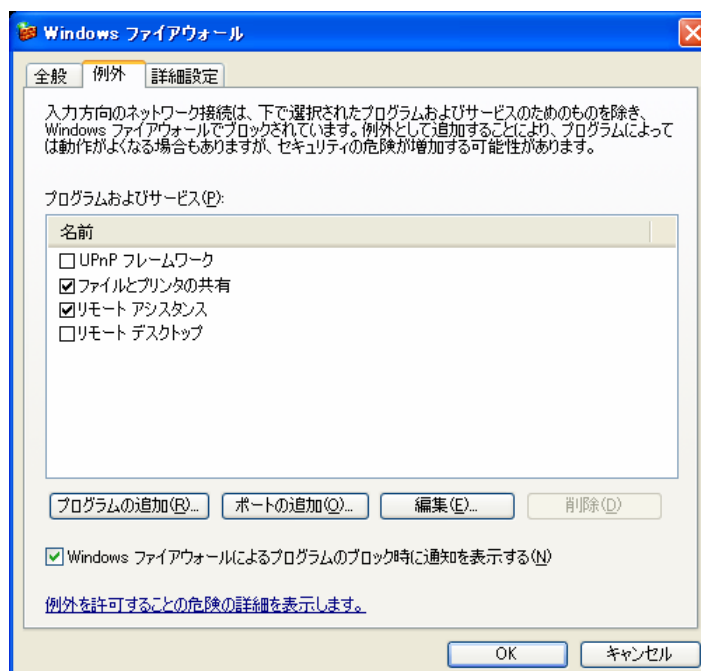
2.2 Windows ファイアウォールの設定

Windows のコントロールパネルを開き、「セキュリティセンター」－「Windows ファイアウォール」を選択します。既存で「有効」にチェックがされていることを確認します。「無効」になっている場合には特に設定の必要はありません。



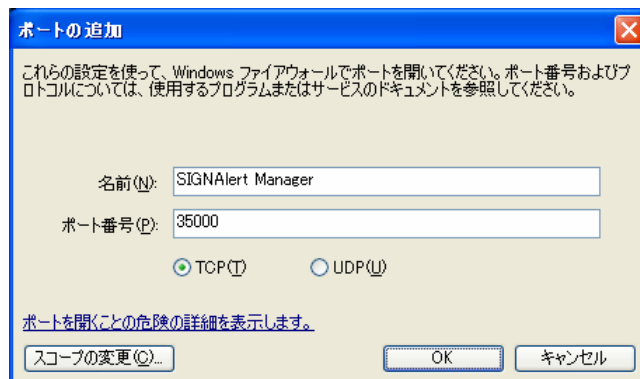
画面 2-2 Windows ファイアウォール画面 「全般」タブ

「例外」タブをクリックし「ポートの追加」を選択します。



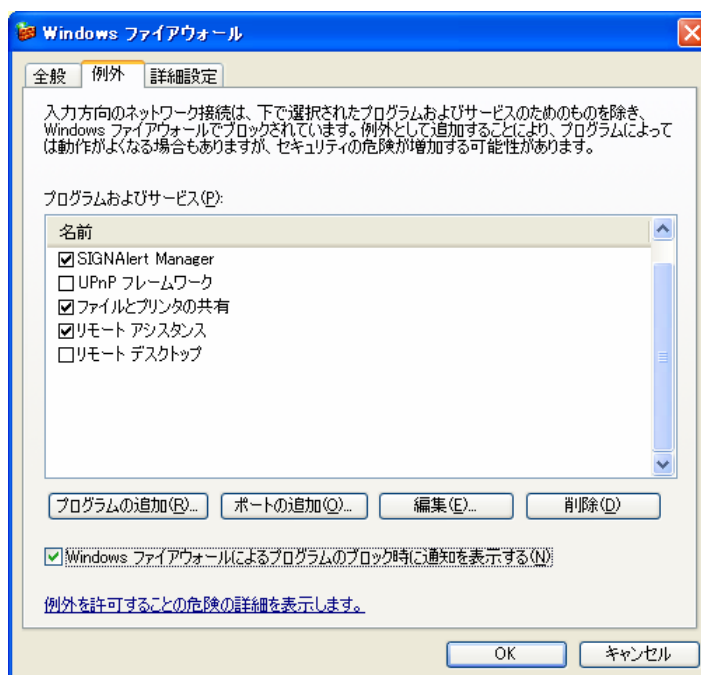
画面 2-3 Windows ファイアウォール画面 設定前の「例外」タブ

「ポートの追加」ダイアログが表示されるので、「名前」に任意の名前を登録し、ポート番号に「2.1 ポート番号の確認」で控えた「ポート番号」を入力します。



画面 2-4 ポートの追加画面

以上で作業完了です。登録した名前にチェックがついていることを確認して HULFT の動作確認を行って下さい。



画面 2-5 Windows ファイアウォール画面 設定後の「例外」タブ

3 SIGNALert Agent の利用方法

Windows XP SP2 環境下で SIGNALert Agent を利用する場合、以下の設定を行ってください。

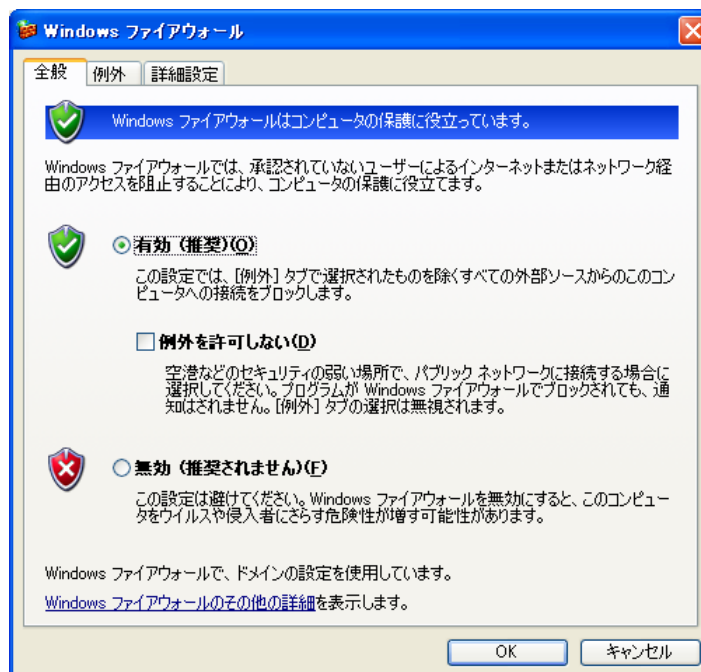
3.1 ポート番号の確認

SIGNALert Agent のシステム動作環境設定ファイル「agent.cnf」をテキストファイルとして開きます。
設定項目「自ポート No. (MYPORTNUM)」の設定値を控えます。

**【注意】システム動作環境設定ファイル「agent.cnf」はエクスプローラー上で、ファイルの種類が「SpeedDial」
として表示されています。テキストファイルに関連付けて、ファイルを開いてください。**

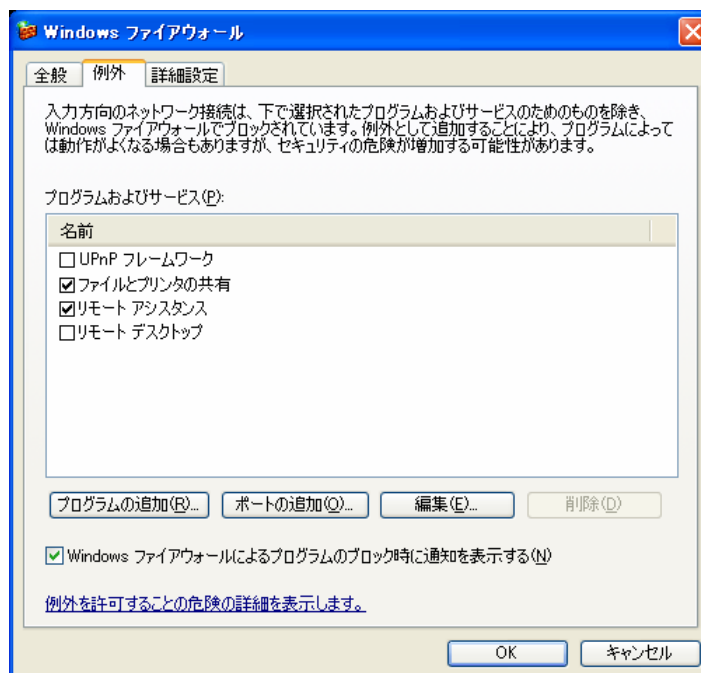
3.2 Windows ファイアウォールの設定

Windows のコントロールパネルを開き、「セキュリティセンター」－「Windows ファイアウォール」を選択します。既存で「有効」にチェックがされていることを確認します。「無効」になっている場合には特に設定の必要はありません。



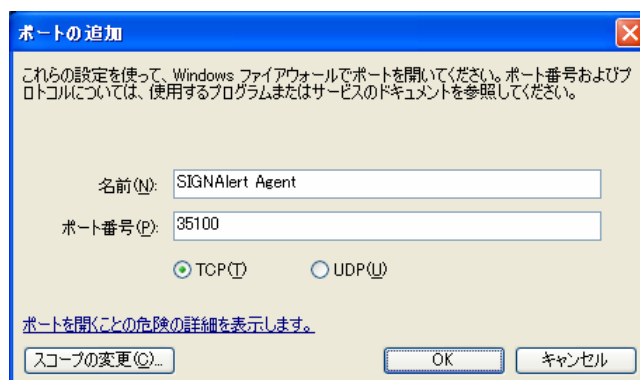
画面 3-1 Windows ファイアウォール画面 「全般」タブ

「例外」タブをクリックし「ポートの追加」を選択します。



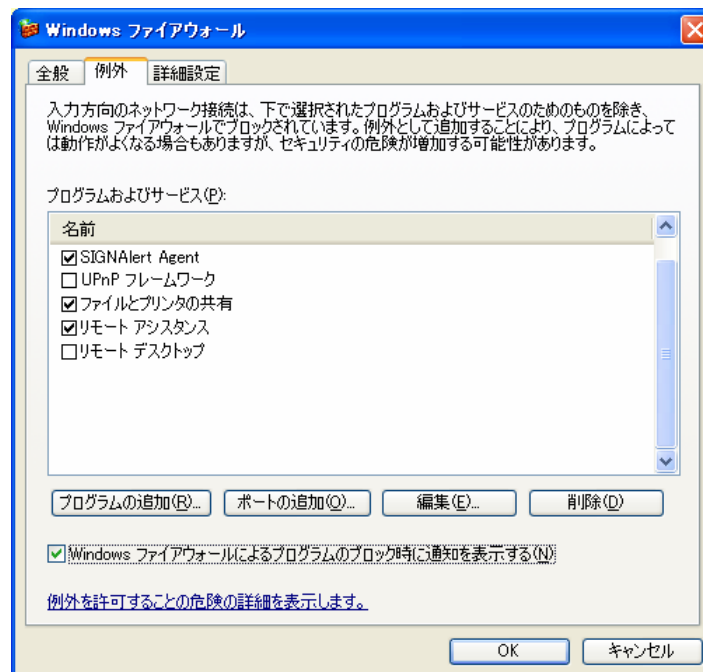
画面 3-2 Windows ファイアウォール画面 設定前の「例外」タブ

「ポートの追加」ダイアログが表示されるので、「名前」に任意の名前を登録し、ポート番号に「3.1 ポート番号の確認」で控えた「自ポート No.」を入力します。



画面 3-3 ポートの追加画面

以上で作業完了です。登録した名前にチェックがついていることを確認してSIGNAalert Agentの動作確認を行って下さい。



画面 3-4 Windows ファイアウォール画面 設定後の「例外」タブ